

平成24年度事業報告の件

1. 管理運営活動

下記の通り理事会・評議員会を開催し、平成23年度事業報告及び会計報告、平成25年度事業計画・収支予算並びに理事・監事・評議員の選任等事業運営全般について審議検討した。

第1回 理事会

平成24年5月21日(月) 於:ホテル阪急エキスポパーク

第1回 評議員会

平成24年6月5日(火) 於: 同 上

第4回 理事会 第2回評議員会

平成25年2月8日(金) 於: 同 上

* 他に第2回理事会は、平成24年6月29日(金)に、第3回理事会は、平成25年1月29日(火)に書面での決議を行っている。

2. 展示の実施

(1) 展示内容

平成24年3月10日(土)から同年7月22日(日)まで、春季特別展「陶芸家 武内晴二郎 一眼で作った仕事」展を開催した。

また、同年9月8日(土)から12月16日(日)まで、秋季特別展「芹沢銈介と日本の染織」展を開催した。

(2) 記念講演会および記念解説

上記展示に対応して、以下の記念講演会を企画実施した。

○ 記念講演会

① テーマ 「民藝とデザイン、そして暮らし」

日時 : 平成24年6月3日(日) 13:30-15:00

場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室▶

講師 : 服部滋樹氏 (graf代表、京都造形大学教授、クリエイティブディレクター)

② テーマ 「日本の織機と織物」

日時 : 平成24年10月21日(日) 13:30-15:00

場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室▶

講師 : 吉本忍氏 (国立民族学博物館教授)

③ テーマ「紅型と芹沢銈介」

日時：平成24年11月11日(日) 13:30-15:00

場所：国立民族学博物館・第5セミナー室

講師：柳悦州氏(沖縄県立芸術大学教授)

○ 記念解説

日時：平成24年5月20日(日) 14:00-15:00

場所：大阪日本民芸館・展示室

講師：武内真木氏(陶芸家、武内晴二郎氏長男)

(3) 作品解説とみんげいゼミ、ワークショップ

さらに、上記展示に対応し、作品解説ならびにみんげいゼミ、ワークショップを企画実施した。

○ みんげいゼミ

① テーマ「武内晴二郎の生涯と作品」

日時：平成24年4月22日(日) 14:00-15:30

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：佐藤響子(大阪日本民芸館学芸員)

定員：20名

② テーマ「瀬戸における民窯の役割」

日時：平成24年6月24日(日) 14:00-15:30

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：水野雄介氏(瀬戸本業窯八代・水野半次郎後継)

定員：20名

③ テーマ「柳宗悦と仏教美学」

日時：平成24年7月15日(日) 14:00-15:30

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：竹下多美氏(長野市立博物館専門員)

定員：20名 *講師の体調不良により中止

○ ワークショップ

日時：平成24年11月23日(日) 13:00-16:00

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：上羽陽子氏(国立民族学博物館文化資源研究センター助教)

定員：10名

(4) ギャラリートーク

上記展示に対応して、学芸員によるギャラリートークを月1~2回合計18回(参加者144名)実施した。

(5) 展示助成

独立行政法人日本万国博覧会記念機構より、上記記念講演会関連経費として、150万円の助成を受けた。

3. 入館者及び入館料

平成24年度の有料入館者数は7279人で、平成23年度（有料入館者数は6847人）を432人上回った。

その結果、入館料(含・友の会会費収入)は、4206千円と前年度(4152千円)比54千円の増加となった。

4. 友の会活動

○他の美術館等への観覧研修

日本民藝館、大阪市立美術館への観覧を通じた研修会を開催。

○ 写友会

土井明治先生を指導講師として、毎月1回程度勉強会、研修会を随時開催

平成24年6月12日(火)～6月17日(日) 豊中市市民ギャラリーにて

「第21回作品展」

5. みんげい市

関西圏で活躍されている作り手の方々による陶磁器・木工作品の展示即売を開催した。

(2日間の来場者 743名)

日時：平成24年5月12日(土)、13日(日) 10:00-16:30

場所：大阪日本民芸館正面入口前

参加作家：旭逸也氏(木工)、児玉正和氏(木工)、坂西康俊氏(陶芸)、
辻本知之氏(木工)、西堀志伸氏(陶芸)、前野直史氏(陶芸)

※ 13日(日)14:00-15:00、参加作家による座談会を開催(参加者40名)
を開催。